

各位

上場会社名 株式会社CSSホールディングス
 代表者 代表取締役社長 林田 喜一郎
 (コード番号 2304)
 問合せ先責任者 経営企画室長 吉原 伸幸
 (TEL 03-3264-1132)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年11月17日に公表した業績予想を下記の通り修正致しましたので、お知らせ致します。

記

● 業績予想の修正について

平成23年9月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年10月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,809	128	119	72	1,444.00
今回修正予想(B)	11,707	15	13	△55	△1,090.23
増減額(B-A)	△1,102	△113	△106	△127	
増減率(%)	△8.6	△88.3	△89.1	—	
(ご参考)前期実績 (平成22年9月期)	12,421	147	152	26	519.17

修正の理由

本年3月11日に発生しました東日本大震災により、通期の業績予想は一転し大幅な下振れが避けられない状況です。現時点において入手可能な情報に基づき、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益の通期業績予想を下方修正致します。

当社を取り巻く経済情勢は、東日本大震災および福島第一原発事故がサービス産業全体に甚大な影響を及ぼす中、主要顧客であるホテル業界の動向が極めて不透明であり、現時点において外国人旅行者の減少等により客室稼働率が低下し、自粛ムードによる宴会や婚礼の中止・延期が相次いでおります。また、映像・音響機器販売施工事業の主要顧客は、設備投資の先送り等により、改修工事や大型イベントの減少が顕著となっております。

このような中、当社グループは、上半期の業績が計画を上回り好調に推移したものの、下半期において想定を超える売上高、営業利益の減少が見込まれます。今後、当社グループは、これら震災の影響を重く受け止め、各事業の施策の中から、業績の回復に効果的な施策を絞り込み具現化してまいります。

※当該業績予想については、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、不確定な要素を含んでおります。そのため、事業環境をはじめとする様々な要因の変化により、実際の業績はこれと異なる可能性があります。

以上